

第1回 LP レコードによる名曲名盤コンサート

ブルーノ・ワルターの名曲名盤

1962年に85歳で亡くなった後も、ワルターは世界の音楽愛好家に愛され続けている。ここではワルターのコロンビア交響楽団とのステレオ録音を聴きながら彼の音楽を振り返ってみたいと思う。

経歴と盤歴

1876年9月15日ベルリン生まれ。シュテルン音楽院に学ぶ。1913年から22年までバイエルン帝室歌劇場の音楽総監督。25年から29年までベルリン市立歌劇場音楽監督、29年から33年までライプツヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団の指揮者。ナチスの台頭で出国。36年から38年までウィーン国立歌劇場の音楽アドヴァイザー。そののち、ナチスの迫害を避け、フランスに入国。アメリカに移住する。ニューヨーク・フィルハーモニック、メトロポリタン歌劇場など客演。1962年2月17日心臓まひでカリフォルニアで死去。

録音は1923年から残っており、ベルリン、ロンドン、パリでオーケストラを指揮し、SP録音を残す。34年からEMIでウィーン・フィルと録音、58年から61年まで録音用のコロンビア交響楽団とステレオ録音を残している。

モーツァルト：歌劇「魔笛」序曲 K.620 (7'29)
ブルーノ・ワルター/ コロンビア交響楽団 (Odyssey 1961.3 ハリウッド)

—— だから私は歌手のために生き、歌手たちによって生きた。(主題と変奏)

「魔笛」はモーツァルト(1756-91)が死の年に作曲したオペラ。序曲は初演の2日前に完成したという。荘重な序奏に始まり快活に展開する。ワルターは以前、モノラルでコロンビア響(東海岸)と録音している。

モーツァルト：交響曲第40番ト短調 K.550 第1楽章 (6'37)
ブルーノ・ワルター/ コロンビア交響楽団 (日本コロンビア 1959.1 ハリウッド)

モーツァルトの最後の3つの交響曲は僅か1ヶ月半の間に書かれているのもかかわらず、39番の愉悦に満ちた明るさ、41番の壮麗さと、この40番の悲しみをたたえた抒情美と明らかな対比を見せている。ワルターはこの曲を3回録音している。1952年5月ウィーン・フィルとのライブも名高い。(ソニークラシカル)

ブラームス：悲劇的序曲 (12'03)
ブルーノ・ワルター/ コロンビア交響楽団 (Odyssey 1960.1 ハリウッド)

「2つの序曲を書きました。1つは笑って、1つは泣いています」とブラームス

(1833- 97)は友人に手紙を書いた、泣いている曲はこれ。笑っている作品は「大学祝典序曲」にあたる。緊張感の強い主題から始まり、凝縮度の高い展開が続く。

ワルターはニューヨーク・フィルハーモニックと 1951 年 2 月にニューヨークでモノラル録音している。

ブラームス：交響曲第 4 番ホ短調 Op96 第 1 楽章 (13'00)

ブルーノ・ワルター/ コロンビア交響楽団 (ソニークラシカル 1959.2 ハリウッド)

ブラームスは毎夏のシーズンオフに避暑地へ赴き、そこで集中的に作曲に取り組んだという。この作品も 1884 年と 1885 年のふた夏かけてウィーン南西のシュルツツーシュラクで書かれた。保守的な古典主義者と言われていた彼の作品の中でもとりわけ古風な趣きを感じさせる。切々とした主題で始まり、情感に満ちた発展を見せる。

ワルターはこれまで 1934 年 BBC 交響楽団との SP 録音 (EMI) 1951 年 ニューヨーク・フィルとのモノラル録音 (ソニークラシカル) がある。

マーラー：交響曲第 1 番ニ長調 第 4 楽章 (20'24)

ブルーノ・ワルター/ コロンビア交響楽団 (ソニークラシカル 1961.1 ハリウッド)

マーラー(1860- 1911)は 1888 年ブタペスト王立歌劇場音楽監督の時にこの作品を初演している。こののち、ハンブルク市立歌劇場音楽監督の時にこの作品の改訂に取り組んでいく。ワルターと知り合ったのもハンブルク時代である。

ワルターは 1954 年にニューヨーク・フィルとモノラル録音 (ソニークラシカル) している。

ベートーヴェン：交響曲第 6 番ヘ長調 OP68 (9'52- 11'55- 5'41-3'41- 9'39)

ブルーノ・ワルター/ コロンビア交響楽団 (Odyssey 1958.1 ハリウッド)

ベートーヴェン(1770-1827)自ら田園と題した作品は彼の 38 歳の時に作られた。表題的な特性をみせるが、彼自身「絵画的描写よりもむしろ感情の表現」と言っている。描写的表現はのちのロマン派の表題交響曲に大きな影響を与えることとなる。

ワルターはこの録音を 1 月 13 日 (1 楽章) ,15 日 (2,3 楽章) ,17 日(4,5,楽章) と分けて録音している。また 1936 年ウィーン・フィルと SP 録音 (EMI) ,1946 年フィラデルフィア管弦楽団とモノラル録音 (ソニークラシカル) がある。

コロンビア交響楽団

アメリカのコロンビア・レコードがレコード録音のために組織した管弦楽団。ニューヨークではニューヨーク・フィル、メトロポリタン歌劇場、NBC 交響楽団の楽員たちから組織した。ワルターのモノラル録音が残されている。1957 年からカリフォルニアでワルターの記録を残すために組織された。ハリウッドの映画ミュージシャンたちがクラシック演奏のために作っていた団体 (グレンデール交響楽団) で組織したと言われる。